

# 定期的なチェック必要



【問い】数年前に治療した歯が痛みだし、またむし歯になっているような気がします。歯磨きは丁寧に行っているつもりですが、そのようなことがあるのでしょうか？  
(長崎市、28歳女性)

【答え】むし歯の治療を完了すれば、それで大丈夫と考えている人も多いと思いますが、実はそうではありません。歯の治療を終え、毎日しっかりと歯磨きをしていても、もう一度同じ歯がむし歯になることがあるので、注意が必要です。

考えている人が多数を占めているようです。そんなこともあり、ごく初期ではむし歯が発見されず、ある程度進行してから治療することが多いようです。結果、修復範囲が大きくなり、金属修復が増えるのです。

その際、金属と自分の歯は隙間なく接着しているわけではなく、セメントの層が存在します。さらにつめもの、かぶせものには日々、いろんな硬さや0度以下から80度近いもの、粘着性のもなどから多様な刺激が加えられ、過酷な環境にさらされています。つめもの、かぶせもの、セメントの層が劣化するのは不思議なことではありません。

残念ながら、歯は治療をすることで弱くなります。歯が削られることで少なからずダメージを負うからです。そのため、治療した歯は、一度も治療していない健康な歯よりもむし歯のリスクが高いと言えます。特に、金属で修復している歯は要注意です。

こうしてできた隙間などがむし歯菌の温床となり、そこから新たなむし歯になることが意外に多いのです。ですから治療終了が完治ではなく、定期的なチェックが必要と認識していただけたらと思います。治療後数年間、受診していない人は、歯科医院で検診を受けることをお勧めします。

欧米などでは、ほとんどの人が「歯科医院は口内トラブルの予防に行くところ」と考えているのに対し、日本では「歯の治療に行くところ」と

## 質問をどうぞ

回答者 工藤 淳平  
長崎市坂本1丁目  
工藤デンタルクリニック院長



歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒855-218601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「80020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

## 治療後のむし歯